

第二号第一様式（第二十三条第四項関係）  
法人単位事業活動計算書

（自）平成30年4月1日 （至）平成31年3月31日

（単位：円）

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の	収益			
	保育事業収益	182,599,390	182,226,460	372,930
	サービス活動収益計(1)	182,599,390	182,226,460	372,930
	費用			
	人件費	142,982,801	138,873,653	4,109,148
	事業費	22,387,295	20,376,655	2,010,640
	事務費	9,131,591	9,319,241	-187,650
	減価償却費	14,077,383	13,781,869	295,514
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-2,782,062	-2,793,362	11,300
	サービス活動費用計(2)	185,797,008	179,558,056	6,238,952
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	-3,197,618	2,668,404	-5,866,022	
サービス活動外増減の	収益			
	受取利息配当金収益	4,424	4,433	-9
	その他のサービス活動外収益	1,544,850	1,587,930	-43,080
	サービス活動外収益計(4)	1,549,274	1,592,363	-43,089
費用				
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	1,549,274	1,592,363	-43,089	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	-1,648,344	4,260,767	-5,909,111	
別増減の	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	サービス区分間繰入金費用	0	220,000	-220,000
特別費用計(9)	0	220,000	-220,000	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	0	-220,000	220,000	
当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	-1,648,344	4,040,767	-5,689,111	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	167,675,927	163,635,160	4,040,767
	当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	166,027,583	167,675,927	-1,648,344
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金積立額(16)	15,000,000	0	15,000,000
	次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	151,027,583	167,675,927	-16,648,344